

事業所名

まなびクラブ

支援プログラム

作成日

2026 年

3月

17 日

法人（事業所）理念		「自分らしく、楽しく学ぶ。自信を育み、未来へつなげる居場所」 お子さん一人ひとりの特性を「強み」と捉え、成功体験を積み重ねることで、自己肯定感を育みます。					
支援方針		①個別最適化：個々の発達段階や特性に合わせたスモールステップの支援。 ②社会性の獲得：集団生活の中でのルール遵守やコミュニケーション能力の向上。 ③自立への準備：将来の進学や就労を見据え、生活習慣や自己管理能力を養う。					
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	ありなし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	手洗い・身だしなみの習慣化、身の回りの整理整頓（カバンの片付け）、衣服の着脱・調節の練習。 バイタルチェックを通じた自分の体調への気づき。 生活習慣の獲得（視覚的に自己管理可能なスケジュールツールの導入）					
	運動・感覚	粗大運動：公園遊びやリズム体操による体幹・バランス感覚の向上。室内外での運動習慣の確保 微細運動：工作やPC入力、箸・文房具の正しい使い方の練習。室内外での運動習慣の確保 感覚過敏への配慮と調整、環境設定					
	認知・行動	学習支援：コグトレ（認知機能強化トレーニング）や宿題サポート。自立学習と自己肯定感の獲得を目指した学習課題の提供 時間管理：タイマーやスケジュール表を使用した見通しを立てる練習。 情緒安定：感情のコントロール（アンガーマネジメント）。個別支援における相談・面談の定期実施（自己理解の促進・自己決定支援）					
	言語 コミュニケーション	発信：自分の気持ちや意見を言葉で伝える練習（自己紹介、発表）、場面に応じたコミュニケーションの実践（集団・ペア・個別） 受信：相手の話を最後まで聞く力、指示の理解。デジタルツールや筆談、絵カードを活用した情報伝達。					
	人間関係 社会性	SST：集団ゲームを通じたルール・マナーの習得。トラブル時の解決策の模索。 地域体験：買い物体験や公共交通機関の利用。地域の企業見学。企業とのタイアップ企画の実施。地域交流イベントの実施					
家族支援		定期的な面談によるお悩み相談、家庭での関わり方の提案。 保護者同士の交流会（茶話会）の開催。			移行支援	学校（担任・通級担当）とのケース会議。 進学・進級時の「引き継ぎシート」の作成支援。職場見学や体験の同行。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所や保健所、医療機関など関係機関との情報共有や連携。 学校の行事参観や、地域自立支援協議会への参加・運営。 関係機関や行政のイベント参加・運営協力			職員の質の向上	発達障害に関する外部研修への参加、定期的な事業所内勉強会。 虐待防止研修および身体拘束廃止に向けた委員会の設置と実施。 緊急時・非常時の対応訓練や研修・委員会での協議	
主な行事等		季節の行事（七夕、クリスマス、節分）、保護者参加イベントの開催、保護者会の実施、地域企業コラボイベントの実施、調理実習（おやつ作り・昼食作り） 社会見学（工場・科学館・地域企業）、地域交流夏祭りイベントの開催、お泊り体験の実施					